

技術の名称

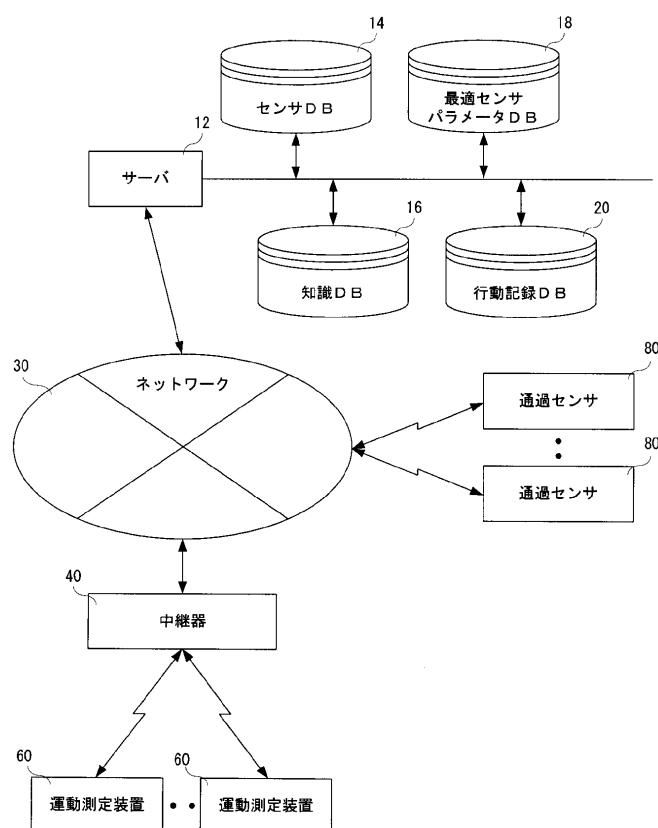
# 行動識別システム

## 適用分野

作業場、工場、医療・看護現場（病院）、教育現場

- 目的 複数の作業現場（例えば病院の病室）で被験者（看護師、医師）によって行われる諸々の行動（医療行為）をその作業現場ごとに正確に識別する。
- 効果 本発明によれば、作業現場で行われる行動が正確に行われているかどうかを識別しているので、作業現場での誤作業を識別することができる。従って例えば医療機関における医療ミスや工場における作業ミスの発生を未然に防止することができる。

- 技術概要、特記事項、図など 本発明は、例えば病室で看護師が患者に対して行う医療行為を正確に識別しようとするもので、病院内の各所に配置された通過センサ80によって看護師の現在位置を特定すると共に、看護師の身体の各所に取り付けられた加速度センサを主構成要素とする運動測定装置60からの信号によって看護師が行っている医療行為を識別し、その医療行為が特定された医療現場に不適切であるか否かを識別する。



- 主たる提供特許 特許等の名称：行動識別システム、行動識別方法、最適センサ集合決定方法および最適パラメータ決定方法。

登録番号：

出願番号：特願2007-311016

出願日：平成19年11月30日

公開番号：

## 実施実績

有、○無

## 提供形態

○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
 〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
 TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp